

平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

特定非営利活動法人ユニバーサル就労センター

1 事業の成果

(1) 就労移行支援事業

本法人の設立2年目である当年度は、就労移行支援事業が飛躍した一年であった。利用希望者の増加により、期中下半期からは利用定員を10名から15名に増員した。このことから、年度末には15人の利用登録者が実現できたことで今後の事業運営に弾みがついた。

更に、企業への就労支援については、施設外訓練は伊勢おやき本舗、四日市市なやプラザ、市内スーパー等との連携が進んだ。利用者15名で延べ2,668回の施設外訓練を実施し、その成果として9名の就労を平均8.2ヶ月で達成できたことで、就労訓練先の事業所からの期待も高まって開拓も順調に進んだ。

課題としては、利用者のアセスメント力、個別支援計画の支援内容の充実や就労支援プログラムの評価、それに伴う支援体制のあり方等が上げられる。これらの課題解決のために、保護者や関係機関との関係強化、ケース会議の充実、スタッフ研修の実施等の見直しを行った。

(2) 就労継続支援A型事業

就労継続支援A型事業については、当初から一般就労の訓練場という位置づけから利用者が8月に就職したことで初期の目的を達成した。課題としては、最低賃金に到達できない利用者の存在、現在、利用者が0人ということ等からA型の事業を休止した。継続支援事業については、多様な利用者のレベルに対応できる支援施設を検討した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲と人数	支出実績(千円)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス事業	①就労移行支援事業 ②就労継続支援事業A型(9月より休止) ③四日市障害者体育館の指定管理(共同運営)	平成28年4月1日～ 平成29年3月31日	①②ユニバーサル就労センター ③四日市障害者体育館	14人	四日市市及び近隣の精神障がい者等 15人	18,820

(2) その他の事業

なし

平成29年度事業計画書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

特定非営利活動法人ユニバーサル就労センター

1 事業の方針

開所3年目の当年度は

(1) 利用者目標

- ①定員登録：15人、利用者実績18人を目指す。
- ②目標出勤率：8.5割

(2) スタッフ研修等の充実

- ①スタッフ研修の充実
- ②スタッフごとの目標カードを活用し、スタッフの人材育成を充実させる。
- ③定期的なケース会議を実施し、利用者のアセスメント力や個別支援計画の内容を充実させる。

(3) プログラムの充実

- ①半期ごとにプログラムを見直し、利用者の就労意欲を高める内容に努める。

(4) その他

- ①継続支援A型は9月末日をめどに廃止し、新たに就労継続支援事業B型を10月に発足させる。
- ②相談計画事業所開設については、今年度申請準備に入る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み(千円)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス事業	①就労移行支援事業 ②就労継続支援事業A型(9月30日廃止予定) ③就労継続支援事業B型(10月1日開所予定) ④特定相談支援所開設準備	平成29年4月1日～ 平成30年3月31日	ユニバーサル就労センター	9人程度	四日市市及び近隣の精神障がい者等	22,700

(2) その他の事業

四日市障害者体育館の指定管理(共同運営)